

別記様式第1号（第4条、第5条、第6条、第7条関係）

年度 農的関係人口創出事業計画書

1 申請者情報等

（代表機関）

ふりがな 申請者名 ふりがな 代表者職・氏名	ふりがな（ くまもとむらづくりきょうぎかい ） 申請者（団体）名 熊本むらづくり協議会 ふりがな（ くまもと はなこ ） 職・氏名 会長・熊本 花子
所在地	（〒 〇〇〇－〇〇〇〇） 肥後郡〇〇町 1 1－1
ふりがな 事務担当者職・氏名	ふりがな（ のうはく たろう ） 職・氏名 総務課・農泊 太郎
電話	〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇
Email	murazukuri2025@xxx.com

（共同申請機関1） ※代表機関が協議会等の場合、共同申請機関の記載は不要です。

ふりがな 申請者名 ふりがな 代表者職・氏名	ふりがな（ ） 申請者（団体）名 ふりがな（ ） 職・氏名
所在地	（〒 ー ）
ふりがな 事務担当者職・氏名	ふりがな（ ） 職・氏名
電話	
Email	

（共同申請機関2）

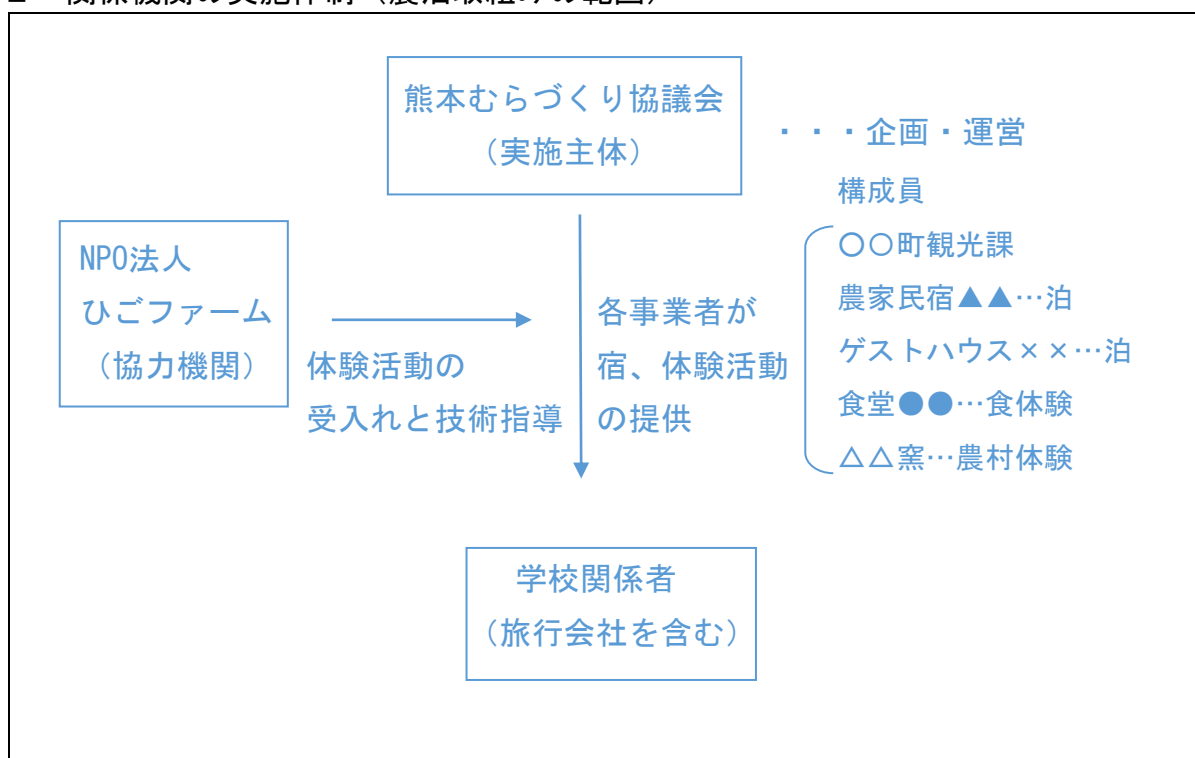
ふりがな 申請者名 ふりがな 代表者職・氏名	ふりがな（ ） 申請者（団体）名 ふりがな（ ） 職・氏名
所在地	（〒 ー ）

事務担当者職・氏名	ふりがな（ 職・氏名
電話	
Email	

（協力機関）※無い場合は記載不要です

1 名称・住所	名称 NPO法人ひごファーム
	住所 〒000-0000 肥後郡〇〇町22-2
協力内容	体験活動にて参加者の受入れと技術指導
2 名称・住所	名称
	住所
協力内容	

2 関係機関の実施体制（農泊取組みの範囲）



主な活動地域：中山間地域等（該当する方に○）【該当、非該当】

3 事業の目的・内容

(1) 事業の目的

タイトル	こどもの農山漁村体験機会の継続的な来訪創出に向けた教育旅行プログラムの開発
------	---------------------------------------

(2) 事業の内容

(いつごろ、どこで、何を、どのように実施するか。実施に係る参加予定人数や回数も可能な限り記載して下さい。)

(内容)

(例1)

- | | |
|------|--|
| 9月頃 | 教育旅行プログラム開発のための打ち合わせ |
| 10月頃 | 調理体験のメニュー試作、パンフレット作成 |
| 11月頃 | 学校関係者(旅行会社含む)に向けて、各事業者の施設にて野菜の収穫、収穫した野菜を使った調理、宿泊などの体験を提供するモニターツアーを実施 |
| 12月頃 | 参加者からのアンケート等を参考に、ブラッシュアップのための打ち合わせ |
| 2月頃 | 県内の学校関係者等に向けたオンライン説明会の開催(教育旅行の誘致) |

参加予定人数: 学校関係者15名程度

実施予定回数: 1回

(例2)

[1年目]

- | | |
|-----|------------------------------|
| 8月頃 | 協議会での方向性打合せ |
| 9月頃 | 先巡地視察研修(継続的交流につなげる工夫を視察)3名程度 |
| 2月頃 | 協議会での次年度取組決定 |

[2年目]

- | | |
|------|---|
| 10月頃 | 関係人口創出につながるプログラムの検証(おてつたびやタイミーによる仕事での関係人口プログラム含む)旅行会社3名程度招聘
モニターツアーの実施とアンケート、会員へのフィードバック |
|------|---|

[3年目]

- | | |
|------|--|
| 10月頃 | 自走化に向けた会員内の連携体制確認
地域の情報発信(広告・プロモーション他)OTAへの広告1回 |
|------|--|

※複数年で実施したい場合、内容を1年目、2年目、3年目のように記載してください。(但し次年度以降の予算を保障するものではございませんのでご了承ください)

(3) 活動項目（具体的取組み）とスケジュール

※R7年度に実施するもののみ記載してください（未定の場合は上中下旬まで記載）

	月	実施内容	場所
①	9月	事前打ち合わせ	××公民館
②	10月	調理体験メニュー試作	××公民館
③	10月	パンフレット作成、情報発信	事務所
④	11月	モニターツアー実施、アンケート調査 （収穫体験、調理体験・試食、宿泊）	各事業者の施設
⑤	12月	ブラッシュアップのための打ち合わせ	××公民館
⑥	2月	県内の学校関係者等に向けての説明会開催	オンライン
（取組例）体験プログラムの開発、ブラッシュアップ、プロモーション活動、観光素材商談会等への参加、バイヤーへの営業、モニターツアーの開催、関係人口創出のための先進地視察等 ※上記番号は経費（エクセル表）と一致させてください			

(4) 農山漁村体験プログラムの名称と関係人口（リピーター）創出に繋がる理由

プログラム名称	生きる力をはぐくむ農業体験と調理体験プログラム
関係人口（リピーター）創出に繋がる理由	アンケート調査を行い、それを基にブラッシュアップを行うことでリピーターとなる学校を増やすことができる。 ※関係人口（リピーター）創出につながると考える理由（独自の取組みやPRの方法等）を具体的に記入してください

3 事業完了予定日 令和〇年〇月〇〇日

4 関係人口創出に関する成果目標・実績

項目	具体的内容 （該当するものに○）	現 状	1 年 目 （令和0年度）	3 年 目 （令和0年度）	目標年 （令和0年度）	備考 （単位）
必須項目： 関係目標値 （アウトカム）	① 宿泊者リピーター数 ② 複数回の受入れ学校数 ③ その他（ ）	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	（校） （人）
任意項目 ※ （アウトプット）	任意で記入してください					

※ 本計画に係る事業活動目標を1つ以上記載する

(例) 情報発信〇回、バイヤー招へい〇人など

5 経費の配分

(別紙)

【消費税の取扱い】

↓該当するものに○

(1) 消費税納税	本則課税 ・ 簡易課税 ・ <u>免除</u>
(2) 総事業費に含まれる消費税額 (※(1)で本則課税に○をした場合 のみ記載)	円

※事業主体が本則課税事業者の場合は、総事業費の税抜き金額が補助金額(補助金上限額は別途定める)となります。

なお、事業計画の時点で総事業費に含まれる消費税額が不明な場合は、「不明」と記載のうえ、実績報告の際に総事業費に含まれる消費税額を御報告ください。

6 本活動に対し、他の補助事業(国、県、市町村)から補助又は委託費を受けているか(該当する方に○)

() 受けている (○) 受けていない

受けている場合はその事業名:

7 その他添付資料等

(1) 位置図(参画機関の位置を明示したもの)

(2) ①組織の場合、概要がわかる資料(規約又はそれに類するもの、会員名簿及び直近1年の総会資料等の写し)

②個人経営者の場合、経営する施設の概要が分かる書類(パンフレットやそれに類するもの)

(3) その他参考資料